

だいすきがいっぱい♡

〈子どもに対して〉

リック、リック、ラン♪♪

あそぶの、だいすき♡

- 五感で楽しむ素材を取り入れ、感覚・感触遊びを充実させ、心が躍る経験ができるようにする。
- 全身を使った遊びや探索活動、自分のやりたいことを存分にできるような環境を整える。

- 信頼できる保育者と過ごす中で、安心して園生活を送る。
- 自我の芽生えを大切に育み、褒めたり励ましたりしながら、満足感が味わえるように導いていく。

- 友だちに興味を持ち、一緒に遊んだり関わったりする楽しさを味わう。

せんせい、だいすき♡

- 一人ひとりの発達段階に寄り添いながら、食べる、寝る、遊ぶの習慣を身につけ生活リズムの安定を図る。
- 食事や着替えなど自分でやろうとする気持ちを尊重し、無理なくサポートしていく。

おともだち、だいすき♡

ほいくえん、だいすき♡

〈保護者に対して〉

〈信頼関係〉

- 保護者の思いを受け止め、寄り添いながら不安や疑問を少しでも取り除いていくことができるようにする。
- 送迎時や連絡ノートを通して、日々の子どもの姿を伝え、小さな成長を一緒に感じ、喜び合っていく。また子ども達の成長を同じ目線、気持ちで見守っていってもらえるように丁寧に伝えていく。

〈丁寧な関わり〉

- けがや事故、かみつきの等がないよう視野を広くし心掛けていくが、あった場合は適切に対応し、丁寧に対応していく。

〈保育者間〉

- ねらいや発達段階に合わせた、遊びやせいさく、活動を考え、より子どもの成長へと繋がっていくように話し合いと共有をする。
- 複数担任、勤務時間も様々であるため、必要なことの伝え漏れがないよう、口頭&メモ&ラインなど…一人ひとりが意識して伝えていく。
- 学年の中でしっかりと情報を交換し1, 2, 3組での連携をしっかりと図っていく。
→他学年ともしっかりと連携をとって、縦・横のつながりを大切にする。
- 言葉遣いや立ち振る舞い、子どもに常に見られていることを意識して保育する。

〈食育〉

- おなかがすくリズムができ、楽しい環境の中で喜んで食べる。
- 安心した雰囲気の中で、自分で食べようとする。
- いろいろな食べ物に興味を持ち、食べたいもの、好きなものが増える。